

# 刈谷市歴史博物館について

刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設として、平成31年3月24日に開館しました。館内には、歴史ひろば(常設展示室)、お祭りひろば(祭り展示室)、企画展示室の3つの展示室のほか、歴史博物館で所蔵している資料や図書を閲覧することができる資料閲覧室などを備えています。地域にある歴史資料のほか、全国に散在する刈谷に関する資料を収集調査し、展示により紹介します。

## 1F お祭りひろば

大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどりの3つの祭りを中心に、実物の山車や祭り道具の展示をはじめ万燈を担ぐ体験や臨場感あふれる映像をお楽しみいただけます。



万燈祭

刈谷市を代表する“天下の奇祭”。万燈(まんど)とよばれる高さ約5メートル、重さ約60キロの竹と和紙で作られた張子人形を若衆が一人で担ぎ、笛や太鼓のお囃子に合わせて舞い踊ります。

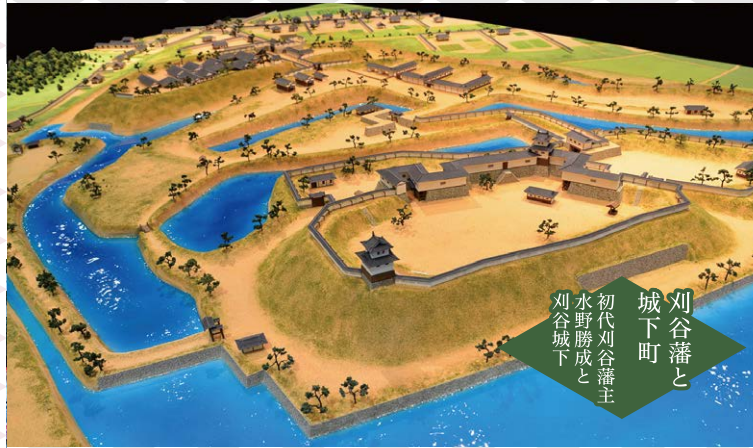
### 万燈体験

体験用に大・中・2基の万燈を設置しています。万燈を担いで、祭りの雰囲気を感じていただくことができます。万燈を体験できる唯一の施設です。



## 2F 歴史ひろば

刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」、「刈谷藩と城下町」、「刈谷発の近代化」をテーマに、刈谷の歴史を紹介します。



刈谷藩と城下町  
初代刈谷藩主 水野勝成と刈谷城下

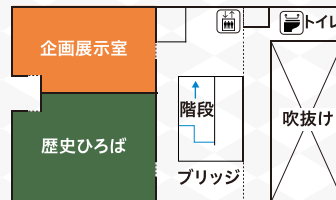
戦国時代の尾張・三河の勢力争いと水野氏の動きにはじまり、刈谷城築城・刈谷藩成立後の城下町の発展を古文書や絵図等の資料で伝えます。

### AR体験

タブレット端末を刈谷城模型にかざすことで、城下町を歩く人の姿が見えるなど立体的に人物や背景を紹介します。



## 2F



エレベーター トイレ

### 刈谷の縄文時代

衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし



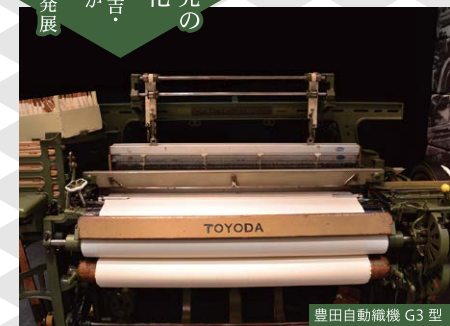
愛知県下で最も縄文時代の遺跡が多い地域の一つである衣ヶ浦沿岸。この海の幸に恵まれた刈谷の先人たちの暮らしぶりを、出土した遺物やジオラマなどから明らかにします。



縄文土器(芋川遺跡)

### 刈谷発の近代化

豊田佐吉、喜一郎が拓いたまちの発展



豊田自動織機 G3 型



織機の試験場の誘致は、刈谷の工業都市としての発展の端緒でした。G型自動織機の流れをくむ豊田自動織機G3型の実物をシンボリックに展示するとともに、刈谷の成長を振り返ります。

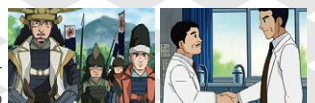
### 刈谷ものがたり

刈谷市が発展した経緯を実写映像で放映します。「鉄道の開通」「工場の誘致」「自動車の開発」のものがたりをご覧ください。



### 刈谷の偉人たち

刈谷にゆかりのある人物を紹介するアニメーション「刈谷偉人伝」の全ての映像を見ることができます。



刈谷の歴史文化に関するさまざまな企画展示を年に数回開催します。歴史上の人物や貴重な遺跡など毎回テーマを定め、深く掘り下げた内容の展示を行います。

## 2F 企画展示室